

R7 データサイエンス講座(2/26実施) 生徒アンケート 集計結果

質問	回答番号					合計	集計結果
	①	②	③	④	⑤		
Q1 データサイエンス講座は面白かったですか？	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	190	
	96 50.5%	69 36.3%	19 10.0%	4 2.1%	2 1.1%		
Q2 今回の講座の内容はよく理解できましたか	よく理解できた	まあまあ理解できた	わからないところが少しあった	あまりわからなかった	まったくわからなかった	190	
	46 24.2%	95 50.0%	39 20.5%	10 5.3%	0 0.0%		
Q3 データサイエンスの重要性を感じましたか	強く感じた	少し感じた	あまりそう思わない	全く感じなかった	そのような場面がなかった	190	
	124 65.3%	62 32.6%	3 1.6%	1 0.5%	0 0.0%		
Q4 データサイエンスが、社会の中に取り入れられていることがわかりましたか	よくわかった	まあまあわかった	どちらともいえない	あまりわからなかった	まったくわからなかった	190	
	139 73.2%	48 25.3%	3 1.6%	0 0.0%	0 0.0%		
Q5 次年度のSSRの研究などで今回の学習内容を活かすことができそうですか	そう思う	まあまあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	190	
	114 60.0%	63 33.2%	10 5.3%	3 1.6%	0 0.0%		
Q6 講座を受けて、次年度SSRの研究を積極的に取り組もうと思いますか	そう思う	まあまあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	190	
	120 63.2%	60 31.6%	9 4.7%	1 0.5%	0 0.0%		

Q7. 今回の講座に参加した感想や要望などあれば自由に記述してください。

- ・本日は貴重な講義をありがとうございました。
- ・データの重要性や、正しいデータの取り方を学ぶことで、今後の課題研究などに役立てることができると感じました。
- ・難しくよくわからなかった
- ・身近な例から学習の発展まで様々聞いて、これからの探究活動に役に立てられたらいいなと思った。
- ・SSRにうまく活用していきたい。
- ・これからのSSRなどでデータを活用する機会が増えると思うのでデータを取る事の大切さを知ることができて良かった。
- ・統計調査は様々な事柄を理解するのに必要なのだと思った。SSRなどで生かしていきたい。
- ・色々なデータ分析の研究があって面白いなと思った。
- ・身近な物事でもデータ分析の対象となることを知って、面白いと思いました。
- ・データの調べ方などを参考にSSRに取り組みたい
- ・具体例がたくさんあってよかった
- ・グラフなどの説明の話が難しかったが分析を通して誤差をどう少なくしていくかが知れた
- ・データ分析にはいろんな方法があることがわかりました。
- ・データサイエンスについて深く知ることができたと思う
- ・データ分析はなんのためにやっているのか、具体的な目的がわかった
- ・データの切り捨てたときに公平性が失われないか疑問に思った。
- ・人間関係のデータのお話特に興味を感じました。
- ・人間関係が物理と似ていると言う点が特に印象的でした。実際に、データが社会と結びついているのだなと実感しました
- ・普段の授業に結びつけて考えることができた。データは数学とただじゃなくて、生活の中など様々な場面で使われていて、便利だなと思った。
- ・データサイエンスの重要性について理解できました。
- ・日常生活にデータというものが深く関わっていることを学べるいい機会になった
- ・身近な例を出して説明していてわかりやすかったです。
- ・1つのデータに対して様々な視点から分析することで見えてくるものが違うということを知ることができて、2年時のSSRで活かしたいと思った。
- ・僕の探究活動での研究ではデータを取るのそこに活かせるようにしていきたい
- ・貴重な話が聞けてよかった。
- ・データの取り方などにはいろんな条件づけが必要なことがわかった
- ・今回学んだデータの可視化や取り扱いを今後の活動に生かしていきたい。
- ・データは大事ということはある程度知っていたつもりだったけれど、なぜ大事なのかということを知ることができました。
- ・データの扱い方について深く理解できた
- ・授業で学習した指数関数対数関数の話が興味深かった。利用できる場面を知れたので、知識はこのように実生活に活かされているのだな、とためになった。
- ・データはとても大切だけど取るのが大変なこと
- ・データの取り方や重要性がわかって良かったです。これからの探求活動に活かせるよう頑張りたいです。
- ・データは数学などにも取り入れることができるのでとても身近なものだと実感した。今やってある探究学習にも通じることがあると思うので、来年大切にしていきたい。
- ・データの大切さからデータの収集の仕方、わかりやすく表せる表し方などを細かく知れて良かったです。
- ・データと社会のつながりが密接であるということが改めてわかりました。今回学んだことをこれから活かしていきたいです。
- ・自分たちのSSRでは、データを用いて活動する部分が多くあるので、今回統計をメインに学ぶことができて良かったです。データは信用があり確実なので、誤差が出るのは当然でそこをどうカバーするかを考えながら今後の活動に取り組んでいきたいと思います。
- ・データの活用方法についてよく知ることができた。
- ・特にSSRなどで活かせるようなデータの表し方や求め方を学ぶ事ができた。貴重な機会なのでメモしたことを反芻して頭に残したい
- ・データの重要性やより正確なデータを得る方法などがわかった。SSRでは根拠としてたくさんのデータを使うのでこの講座で学んだことを活かしていきたい。
- ・データの重要性がわかった。
- ・文系も理系も関係ないという言葉が印象に残った。来年からはSSRも始まるので活かせる場面があったら活かして、より良いものにしていきたい。
- ・これからのSSRに活かしていければと思う
- ・データは読めればいいと思っていたので表し方で大きく変わることに注意したい。これからSSRの研究でデータを必ず使うので今日のことを思い出しながらまとめられたらいいなと思った。
- ・複雑なイメージをデータを使って明確に比較する視点を知れてよかった。
- ・身近な例を元として、今後のSSHに活かせるような考え方や、注意すべきものなどの現代科学の要について知ることができて良かった
- ・SSRの活動に活かせるような情報をたくさん得たので、上手く活用してよりよい研究を進めていきたい。
- ・今回の講義ではデータの重要性がよくわかりました。これからの探究活動では、得られたデータを様々な方法で可視化して、よりよい分析に繋げていきたいと思いました。

- ・データをとる上で、その手段や誤差の扱いなどの重要なことを学ぶことができた。SSRではデータを扱う研究を行う予定なので活かしていきたい。
 - ・今までデータに対して抱いていた印象の補強になりました
 - ・データについて様々な取り扱い方を学んだ。二年生のSSRでも意識して活用したい。
 - ・データは色んなところに使われていて、誤差が出てしまったりと様々なことがあるけれどデータは大切だとわかりました。
 - ・データの見せ方によって見え方が変わるのがとても興味深かった。SSHで、アンケートを取ってデータを扱った研究をしたいと考えていたので、とても参考になった。
 - ・データを利用し可視化することで新たな気づきに出会えることが分かった。関数をもっと学んで理解できるようにしたい。
 - ・将来私も大学で研究する際にデータはたくさん活用すると思うので今後とも活かしていきたいです
 - ・まだ習っていないlogとかもありましたが、分かりやすい例や身近な事に繋げて説明してくださったお陰でデータサイエンスについてよく知ることができました。ありがとうございました。
 - ・来年度SSRの研究に活かすことができそうな内容でとても良かった
 - ・データ分析の方法についてや、変化を見るための両対数について学ぶことができました。データ分析の可視化の違いについて興味を持ちました。世の中の様々なものがデータ分析の対象となることを知り、これからのSSRの活動にも活かしていきたいと感じました。
 - ・面白かったです
 - ・データ分析からわかることや分析をする理由など身近な例を通して理解できた。
 - ・普通の授業では学ぶことができないデータの重要性について知ることができてとても良い機会になりました。
- 来年度からの探究活動に活かしていきたいと思います。
- ・データの大切さを改めて知ることができました
 - ・今回の講座でデジタル化をすることで、必ずしも正確でないことがわかった。2年生の探究活動で今回習ったことを活かしたい。
 - ・データサイエンスの重要性がわかりました。
 - ・想像よりもデータサイエンスが世の中で使われていて驚きました。評価はデータに基づいているというのがとても面白いなと思いました
 - ・今まで、データの信憑性という点や、自分たちで作ったデータの確実性に目を向けられていなかったから、しっかり注目していきたい。
 - ・対数関数をデータ分析に使えることが分かったけれど、どうやって使えばいいか分からないので対数を学ぼうと思った。
 - ・データの分析について多様な方法を知ることができてとてもよかった。
 - ・データについて様々なことがわかったのでよかった。データに関数を使うのでしっかり数学も勉強しなければと思った。
- ソーシャルメディアの扱い方やデータ分析の仕方を学べたのでよかったです
- ・今後のSSRの活動でも今回のデータの活用のしかたを活かしていきたいです。
 - ・さまざまな科学がデータと関わっているんだなあと思いました。
 - ・データの分析について深く学ぶことができたし、これからの研究に活かしていけたらなあと思った
 - ・データの見せ方がにも色々な方法があることを知って、データを集めることも大切だけど、どう表現するかも同じように大切なんだということを知れてよかったです。
 - ・最初はアンケートの結果を統計して、そこから分かることをまとめればよいとしか思っていませんでしたが、今回の講義を経て、データ分析というのは様々なものがあり1つ1つ意味を持っていることがわかりました。
 - ・データについての話で数学も絡んできておもしろかった
 - ・大学の方の話を聞いて良かったです。
 - ・これから研究をするにあたって絶対にヒューマンエラーや環境における誤差は出るとわかりました。でも、データは見せ方によってわかりやすくなると知りました。
 - ・今回の講座では、SSRの実験に関わるデータの取り方などを学ぶことができました。これを今後のSSRに活かしていきます。
 - ・データ分析の重要性を知ることができて、来年度のSSRの研究気活かしていきたいと思いました。
 - ・データ分析によってわかる相関関係や繋がりなどが、私たちの生活をより良くするような影響を与えていることがわかり、データの大切さを知りました。
 - ・今回はデータの分析についての講義を聞いて、授業では習わないようなことまで教えてくださり、今後の探求成果発表会などで活かしていきたい
 - ・データの取り方の工夫や近似値などがどのように使われているのかわかりました。
 - ・データの分析は現代社会では大きな役割を持つもので大切だとわかった。可視化によってわかるものが違ったりするし誤差もあることが当たり前だったりする。
 - ・データの大切さを知れるいい機会になった
 - ・データを用いる際にすべき値の表現の仕方がわかった。指数関数と対数関数が少し難しかった。
 - ・全体として、データの重要性を知ることができる講座でした。ただ、情報が乱立して分かりづらい部分もあったので修正していただきたいです。
 - ・初めの方にあったデジタルがアナログよりも必ずしも正確だとは限らないという話が印象に残った。
 - ・データに関して専門の方から詳しく話を聞くことができ、来年度のSSRの活動でもどのようにしてデータを集めて使うかについて考えを巡らすことができて良かった。
 - ・身近なところにもデータサイエンスが使われていることがわかった。Amazonの例などをもっと活用すれば消費者行動などがわかるのかなと思った。
 - ・世の中のさまざまなものがデータ分析の対象となるのがわかりました。

- ・身近な例をあげたり研究結果を通して、データの取り方や重要さを学ぶことができた。なにに注目するのかや何を根拠にどこからデータを得るのかだったり、データをグラフで表したときの、データの目盛りなどでのデータの見せ方によって見る人がわかりやすくなることがわかった。今日学んだことをこれからの自分たちの研究にも生かして、その技術を自分のものにしていきたいです、
- ・データというものは日常的に関わっているもので可視化するにも苦労がかかることがわかりました。今回の聞いたことを活かしてこれからの探究学習に活かしていきたいです
- ・そう考えると経済学って全然文系じゃないなあと、むしろあからさまに理系だなあとと思った
- ・実際の研究を用いてデータのつながりの求め方やデータの見方を知ることができて良かった。
- ・データについてより理解することができた。このことを学ぶことの重要さもわかった。これを活かして自分の将来に役立てたい。
- ・今回の講座を通して、データの分析の方法や誤差に関する話を聞いてデータの重要性がわかったので、今後の学習に活かしていきたいと思った。
- ・対数 指数の実用性がよくわかりました
- ・実際の研究や身近な例を通してデータの扱い方について沢山のことを知ることができた。理数科やSSRの活動などで今後データを扱うことは増えると思うので、今回の講義で得たことを活用していきたい。
- ・これからの私たちの研究をより良い方向に導いてくれるような良い講義だった。今回学んだことを使いながら来年の学びをより深いものにしていきたい。
- ・今回の講座からデータは大切であるということを知った。特に印象に残っているのは人間関係をデータ分析できるということ。データと聞いたら理系と決めつけていましたが、文系でも活用する必要があると初めて知り、面白いと感じました。来年度のSSRでも使えるようにしていきたい。
- ・今までデータは平均値が重要だと思っていたけれど、形の様々なグラフの平均値がすべて同じだということを知り、ほかの統計値の重要性に気づくことができた。来年、SSRでデータは頻繁に出てくると思うので、今回学んだデータ分析方法を活用していきたいと思った。
- ・分析の仕方が難しいと感じたので自分で調べて、研究に活かしたい。正しい取り方のルールがよくわからなかった
- ・数学でも習った対数が、データを統計する上でとても重要なことを知り驚きました。データを扱うことはさまざまなリスクが伴いますが、今回学んだ知識を活かして適切に扱えるようになりたいです。今後の探究活動でも積極的に取り入れていきたいと思いました。
- ・社会にはデータが必須なので、理解することが大事だと思った
- ・対数logについて少しわかったし、最後に簡潔なまとめを言ってもらったためわかりやすかった。
- ・数学で、データの分析について触れていたのでも理解できる部分が多かった。誤差というのは研究する上でどうしても気になってしまう点だと思うので、その扱いについて学べたことがよかった。この講義で得たことを今後のSSRの活動に活かして、より正確なデータを扱えるようにしたい。
- ・データサイエンスというものがどういうものかがよく分かった。データの分析はこれからのSSRとかでも使っていくと思うので今日の学びを活かせるようにしたい
- ・実際に具体例を挙げて説明してくださったことについて、データ分析がどのように活かされているのか具体的に知ることができたため良かったです。
- ・今回は授業で習った指数についてより高度なところまでを身近な例や使い方を通して教えてもらうことができ、2年生でのSSR活動の参考になりました。
- ・何をしても根拠とデータの提示が最重要事項であることは間違いないので、データの取り方や可視化の仕方を工夫していきたいと改めて感じました。
- ・文系でもデータは重要だと気づきました。社会文学でも人間関係でデータが活用されていたり、幅広い分野で役立つデータとの向き合い方を考えていきたいと思いました。
- ・データの取り方、見方など様々な面で詳しく知ることができた。今回の講座で学んだことを来年度の活動に活かしていきたいです。
- ・データの見方やバネによる表し方などの、データの有効的な使い方を知ることができて良かったです。沢山の貴重な内容をありがとうございました。
- ・データの取り方で見やすさや見方が違い、よりわかりやすいデータにすることの大切さを改めて実感した。普段、私達の身の回りにもデータがたくさん潜んでいて、身近に感じられた。今日学んだ事を来年のSSRに生かしていきたい。
- ・データの大きな変化を見るには両対数が便利ということや、データの可視化の違いによってわかるものが異なるということが興味深いと感じました
- ・来年はSSRの研究があるためデータサイエンスと関連付けていけるとよりよい内容になると考えました。
- ・データ分析の様々な手法を学べて面白かったです
- ・データの大切さがわかった。データを使うときはいろいろな値を見て、傾向を正しく読み取れるようにしたいと思った。
- ・データの分析において情報の正確性(どこのサイトから取ってきたものなのか)という所までをしっかりと意識して、説得力のあるような研究をしていきたいと思った。データの収集において、手作業でやるといった先生の回答があったが、機械での収集もだいたいだと思うので、その技術を身に付けていきたい。
- ・データの表示方法は沢山あって、伝えたいことがわかりやすいような種類を選ぶ事が大事だとわかった。
- ・身の回りのデータが利用されているものや、データそのものについて詳しく知ることができました。Amazonの戦略、作品レビューと評価の違いはあるのかという研究、ソーシャルメディアをどう見るかなど、面白い研究がたくさんあり、興味が湧きました。
- ・データにも色々あり、その内容によっても情報が変わることや世の中のことはデータで表せることを知り、データの重要性を知りました。SSRの活動においても多方面からのデータを取り入れて、説得力のあるものにしていこうと思います。

- ・2つの事柄の相関性をデータを用いて明らかにすることの難しさや重要性が分かった。SSRでの活動でいかせそうな内容だった。
- ・データの大きな変化を見るためには「両対数」が便利ということを知って驚きました。ひとつだけデータをとってそれを根拠にするのではなく、さまざまなデータを取り、分析し、他のデータとの違いなどを比較して結果を得ることが重要だとわかったので、SSRの活動などにも活かしていきたいと思いました。
- ・今後の様々な調査をする上でとても大事な根拠となるデータとその分析について、それらの扱い方や注意点、特徴・目的は何なのかを深く理解できた。2年生以降の探究活動での研究のやり方について改めて考え直し、正確かつ適切なデータを分析し、活用していきたい。
- ・データは様々なことに活用することができると教わり、今後の研究に活かしたいと強く思いました。また、指数関数と対数関数はデータ分析でとても有効だと知り、使ってみてみたいと思いました。
- ・今回の講座を参加したことで前よりデータの重要性について理解し、来年度のSSHでの研究でデータを使って結果を出したい
- ・資料が色弱の人に配慮されておらずほとんど見えなかった。
- ・自分の身の回りにはデータがあり、それに基づいた研究がされているのは理解できていたが、の取り方、把握の仕方について色々聞いてよかった。データがどれだけ重要であるかよく分かった、具体的な例がたくさん出てきたので、とても分かりやすかった
- ・人間関係をデータで表せることが1番興味深かった。また、レビューと単語に相関があることをもって知れた
- ・データを活用する時に、そのデータには誤差があるとしたら、どのような誤差があるのかなど注意してデータを見て、活用していきたいです。
- ・データをとるうえで「誤差」は必ず生まれてしまう。それをいかにして減らすかが重要であると再実感した。また対数関数などを使うことでグラフの形が変わり、分かりやすさや伝わりやすさも変わることを知った。自分は文系だが、データサイエンスは文系理系を問わず重要なことなのでしっかり学んでいきたい。
- ・データの見せ方の違いによって分かるものが違うというのがとても興味深かったです。そこには物理も関わっていて、世の中の様々なものがデータ分析の対象となるというのを実感しました。
- ・データをより正確にとり、且つ読み取れることが今後のSSRでも重要になると思った
- ・先輩方の発表でlogという文字が使われており、一体どういうものなのだろうかと思っていた時にこの講座があったのでとても助かりました。対数を用いた実際の研究を挙げてくださったので分かりやすかったです。
- ・この講話を聞いて、データの分析は何のためにするのか、データの誤差は何かからくるのかなど、様々な事を知ることが出来ました。データの分析には様々な方法があること、データの大きな変化を見るには両対数が便利なこと、データの可視化の違いによって分かるものが違うこと、世の中の様々なものなデータ分析の対象となること、結果としてデータは大切だと言うことも知ることが出来ました。この講話を来年度からのSSRにいかしたいと思いました。
- ・私は数学で指数関数や対数関数を習っている時、実験などで理系しか使わないものだと思っていました。しかし、今日の講話を聞いて文系だからと言って関係ないわけではない、むしろ社会科の生徒さんのように文系寄りの研究にこそ必要なものなのではないかと思うようになりました。SSRの研究で今回教えていただいたグラフなどの表現方法を積極的に活用したいです。
- ・データを分析にはさまざまな方法があること、データ分析は現代科学において非常に重要であることがわかった。今回の講義で学んだ内容をSSR活動に活かしていきたい。
- ・データの見せ方でこんなにも分かりやすく変わるのかと驚きました。これからの探究活動でのまとめ学習に活かしていきたいです。
- ・今回の講義でデータの必要性がわかりました。世の中のあらゆるものがデータの対象であり、何を必要としてデータを集め、どのようにデータを読み取っていくかという流れを知ることができました。来年の探求活動で活かしたいと思います。
- ・今までデータは身近にあることはわかっていたが、今回の講義で具体的な使われ方やデータの処理の仕方が詳しくわかった。私は2年生でのSSR活動での情報の集め方がよくわかった。
- ・データはただとるだけでは誤差があったり、性質を求められなかったりと細かい作業が重要になっていることが分かりました。身近なSNSの分析で様々な事が分かることを知り、来年度の探究活動に活かせそうだなと思いました。
- ・講義を受ける前は文系の自分はあまり必要ないと思っていましたが、これからは積極的に学んでいきたいと思いました。
- ・今回の講座でデータについて学んでみて、今までとは少しデータについての考え方が変わりました。今後活かしていきたいです。
- ・TwitterやAmazonのデータ分析の例がおもしろかったです。データ分析について学んだことを活かして、SSRの活動に役立てたいと思いました。
- ・データは身近なものだとは思っていましたが、社会のことがほとんどデータで分かることを知ってデータの重要性をより深く知ることができました。
- ・データを紐解いていくことによって相関関係が見えてくるのが面白いと思いました。
- ・データの重要性や社会で求められているということはよくわかりましたが、対数関数や指数関数の説明があまり理解ず、理解力の乏しさを痛感しました。これからの探究活動に少しずつ活かされるよう、理解を深めたい
- ・データの分析は、様々なものを対象にでき、重要になることがわかりました。来年度のSSRでも、データを生かしてより根拠のある研究にしたいと思いました。
- ・logの仕組みや使われ方を勉強しようと思いました。
- ・全てはデータに基づいて評価をする、社会学で調べたいことを知るためにこういった分析の技術が発展してきたということに感動しました。”
- ・データ分析が何のためにあり、何が大切かを学べた。個人的にAmazonの秘密の推薦システムの話が面白くて1番分かりやすかった。今日の講義を次年度のssrに活かそうと思った
- ・データサイエンスに興味を持ちました

- ・普段から利用しているソーシャルメディアは、データ解析においては「宝庫」なのかもしれないと思いました。また膨大なデータ量を捌き切るためにツールを活用する際にもあくまでも「例外」が存在することを意識して、分析にある程度人の目を介することが欠かせないと感じます。
- ・Twitterを使って言葉の頻度を調べている研究で区切ることも大切だとおっしゃっていたのでSSRでもそれを意識して行っていきたい
- ・物事のデータをとる時に取捨選択の方法が大切だと感じました。来年の探究活動でデータを集める時などに利用できる考え方を知ることができました。
- ・ためになりました。ありがとうございました。
- ・今回の講座で、データの重要性や扱い方について深く学ぶことができました。どの分野においてもデータ分析が役立つということがわかりました。これからのSSRの活動で活かしていきたいです。また、データを資料として他人に見せる際は、その表示の仕方にも気をつけて効果的に使用できるようにしたいです。具体例を沢山示していただいたため、理解しやすい講義だと感じました。貴重なお時間をいただきありがとうございました。
- ・今回学んだことを活かしながら研究に取り組んでいきたい
- ・この講座を受けて、データの大切さについてとてもわかりました。これからのSSRなどの活動にいかして行きたいと思いました
- ・今後の研究に活かせるようなことがたくさん学べた
- ・データやそれを分析することの重要性について理解できた
- ・来年度のSSRで役立つような情報を知ることができた。特に、誤差のお話ではグラフを使いながら、話していただき、とてもわかりやすかった。
- ・データの分析の方法はたくさんあることがわかった。表し方によって見やすさも変化するのでデータによって適切な表し方で研究を進めていきたい。指数関数や対数関数など普段の授業で学んでいることも活用できると知り、興味深く感じた。
- ・データの活用方法がよくわかりました。
- ・今回の講義でデータの分析によって、研究の傾向や特徴を調べられるとわかった。SSRの活動で活かしたい。
- ・今回の講座に参加してみてデータの性質や使い方や使い所がわかりました。私の探究活動ではデータを結構使うので今回の講座をこれからの探究活動に生かしていくようにしたいです。
- ・来年のSSRで文系分野のことを研究しようと思ってるけど、データの取捨選択とか手作業で調べることとか活用できそうなことがあったか活用したいです
- ・SSRの研究で文章を作ったデータ分析をしようと思っているのでとても勉強になりました。
- ・来年度のSSR活動にとっても役立つし、データの大切さについて深く知るいい機会になりました
- ・来年のSSRではデータを用いて行いたいと考えているので、とてもタメになった。
- ・わかりやすいデータを示すために必要な要素と、そのデータの作り方を知ることができ、今後のSSRへの大きな武器になると思いました。一つの値だけでなく、複数の値を見比べること、見せ方を工夫することにも力を注いでいきたいです。
- ・授業ではまだあまり理解が深まっていなかったデータサイエンスとデータの扱い方についてよく知ることができた。データが可視化の方法によってわかるものが変わるというのを、具体例を見ながらよく理解できた。特に、人間関係のデータをグラフで表す時に、ばねを使って中心人物を割り出すという方法を使うことが衝撃だった。例の中で出されていた研究を自分で調べて見てみたいと思った。新しく知れることがとてもある大事な経験になってよかった。
- ・対数関数などまだ習ってなくてわからないところは多かったけどデータの取り方や重要性についてよくわかったので、今後のssrの活動に活かしていきたいと思いました。
- ・データは文系でも重要で、大きな変化をグラフにするときは両対数が良いとわかった。
- ・データの分析の方法やデータの大きな変化を見るときの手法、可視化の方法についてわかった。SSRの研究に活かしたいと思った。
- ・作品や人の評価は過去のデータに基づいて行われているため、そのデータを分析することでより正しい評価が行われることを学びました。データを表す場合にデータの平均値だけではよい近似がわからないので、いろいろな角度からデータを見て、SSRではデータをわかりやすくまとめることを意識していきたいです。
- ・数学で両対数をやっていたので理解しやすかったです。人間関係をグラフ化した話が特に面白かったです
- ・データの大切さがわかった。
- ・データ分析は世の中のさまざまなことに利用されているのだと分かりました。今日得た学びをSSRなどの今後の活動に活かしていきたいです。
- ・学校で習った分野をもとに知らない分野をピンポイントで教えてくれるので楽しかった。
- ・貴重なご講演ありがとうございました！
- ・今まではあまりデータの重要性について考えたことはなかったのですが、このご講話でいかに重要なのかを知ることができました。ありがとうございました！”
- ・データの正しい読み取り方、示し方について学ぶことができ、来年のSSRを進めていく上ですごく大切にしたいと思いました。
- ・データは、理系よりの分野だと思っていたけど、文系に関わる場所でもよく使われているということがわかり驚きました。これからの探究活動で、今回学んだことを活かしたいと思います。
- ・作品のレビューと単語の関連の例などからデータサイエンスの活用法がしっかりわかってよかったです。